

秋田銀行との「地方創生およびSDGsに関する連携協定」の締結について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）と、地方創生およびSDGsに関する連携協定を締結しました。

秋田銀行において、生命保険会社と地方創生に関する連携協定を締結するのは、当社がはじめてとなります。

本協定の締結により、秋田銀行が進める地方創生およびSDGsに対する取組みに、当社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを提供します。また、当社が2020年4月から展開している「地元の元気プロジェクト（注）」の一環として、当社の県内営業網や全国規模のネットワーク（1,100を超える拠点、45,000人を超える従業員）、および関係各方面との広範な連携を活用して、秋田銀行とともに地域社会の発展に取り組んでまいります。

また、当社はこれまで、健康増進事業の推進や地域経済の活性化支援等を目的とした連携協定を各地域の地方自治体や金融機関等と進めており、今後も引き続き、地域課題の解決や活性化に向け取り組んでまいります。

（注）当社の強みを活かしながら、地方自治体、スポーツ団体、各地域の企業等と連携のうえ、「豊かな地域づくりへの貢献」と「地域のお客さまとの接点の拡がり」をめざす全社横断的な取組み
概要については、当社ホームページ参照 URL：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/ld/jimotonogenki/>

■秋田銀行との「地方創生およびSDGsに関する連携協定」の締結について

1. 名称

「株式会社秋田銀行と明治安田生命保険相互会社の地方創生に関する連携協定」

2. 連携協定の目的

当社と秋田銀行が、地方創生およびSDGsに係るさまざまな分野で連携し、地域経済の活性化、地域社会の発展に継続的に貢献すること

3. 主な連携事項

（1）産業振興および観光振興に関すること

- ・当社が主催する異業種交流会を通じた、秋田銀行取引先企業のビジネス機会創出の支援
- ・社内イントラネットを活用した、秋田銀行取引先企業の商品やサービスのPR
- ・当社本社ビル等での秋田県物産展の開催による、秋田県産品や観光のPR

（2）健康づくりの推進に関すること

- ・健康経営等に関するセミナーの共同開催
- ・秋田銀行本支店内、取引先での健康フェアの開催
- ・秋田銀行取引先企業への「健活分析レポート」等の健康づくりサポートサービスの共同提案
- ・ウォーキングイベント等の共同開催、共同参加

（3）高齢者支援に関すること

- ・高齢者向けセミナーの共同開催（介護・認知症、健康づくり、終活、ライフプラン等）

（4）その他、地方創生の推進に関すること

- ・秋田銀行と当社が取組む地方創生貢献活動への協賛・参加